

リウマチ専門医後期臨床研修プログラム（リウマチ科）

文責：菅野 孝

1. プログラムの目的と特徴

目的：リウマチ、膠原病患者の診察、治療を通してリウマチ専門医として必要な知識、技術を習得すること。

特徴：1) 多臓器にわたる疾患のため他科との連携が必要となり、他科の分野の知識、技術も習得できる。
2) 不明熱の紹介が多く、悪性腫瘍、感染症の鑑別、治療の勉強になる。
3) ステロイドの使い方の専門家になれる。
4) 免疫抑制剤及び生物学的製剤の使用が多く免疫不全状態の感染症の勉強になる。
などがあります。

2. 取得できる専門医

日本リウマチ学会専門医

3. 専門医の取得の要件

- 1) 申請時において引き続き5年以上学会の会員であること。
- 2) 日本リウマチ学会が認定した教育施設において通算5年以上のリウマチ学の臨床研修を行ったこと。
- 3) 日本リウマチ学会専門医資格維持施行細則による研修単位を30単位以上取得していること。
- 4) 日本内科学会 認定医或いは専門医の資格を有すること。

4. プログラムの研修内容；

【到達目標】

<研修1年目>

スタッフとともにリウマチ、膠原病の入院患者を5～10名受け持ち、診断、検査、治療を学び習得する。

<研修2年目>

上記に加え週1回程度外来を担当し、外来患者の診察、診断、治療の流れを学び、習得する。学会で興味ある症例を発表し、論文にする。

<研修3～5年目>

上記に加え、臨床研究テーマを選び学会で発表し、論文にする。

5. 指導医・専門医・認定医取得医師名

菅野 孝（日本リウマチ学会専門医、日本内科学会認定総合内科専門医・認定内科医）
鈴木英二（日本リウマチ学会指導医専門医、日本内科学会認定総合内科専門医・認定内科医）

6. メッセージ

総合診療科的になんでも診れる臨床医になれます。また他科の医師が診断できない不明熱の患者を一発で診断し治療できる快感を得られます。ぜひリウマチ科ならではの後期研修を体験してみてください。